



ROTARIANS
UNITED IN SERVICE
DEDICATED TO PEACE

ロータリアン
奉仕に結束
平和に献身



会長 吉野 勲 幹事 板垣広志 クラブ奉仕 高橋良士 職業奉仕 飯野準治 社会奉仕 佐藤元伸 国際奉仕 阿蘇司朗 青少年奉仕 菅原辰吉

出席報告：会員 83 名 出席 56 名 出席率 82.35% 前回出席率 80.88% 修正出席 62 名 確定出席率 91.18%

会長報告

吉野 勲 君

理事会の報告をかねて会長報告します。

先週の総会におきまして、指名委員会5名で委員会を開き審議しました。次の通り決定しましたので発表します。会長エレクトには高橋良士君、次期副会長には佐藤昇君を万場一致で推せんされました。私と直前会長の山口君と、エレクトの市川君と3人でお伺いし、推せん申し上げましたところ、心よくお引き受けいただきました。ご就任誠におめでとうございます。今後のご活躍をお祈りいたします。

次にクラブ協議会の開催ですが、12月15日午後10時30分より産業会館4階第1会議室で行いますので、各委員長さんの出席をお願いします。

恒例のクリスマス家族会のため例会場、時間の変更ですが、12月22日午後6時から第一イン鶴岡で行います。

山形交響楽団の演奏会の件ですが、レベルの高い音楽をお聞きする機会が少ないので、文化を通して社会奉仕をしたいと考え理事会に計りましたところ、万場一致で主催することに決定しました。

S・A・A委員会よりアンケート調査の依頼がありますのでご協力方をお願いします。

次年度になりますが、交換学生の派遣ですが、羽黒工業高校の1年生で伊比潤也君から希望がでています。お父さんが加茂水産高校の教師で伊比厚志さん、お母さんが鶴岡南高校の教師で伊比加奈子さんです。交換学生としてアメリカに留学したいとのことで、地区委員である新穂さんからもお話がありましたので私が面接しましたところ、好青年でしたので理事会に計りました。これも万場一致で決定されました。新穂さんのご指導よろしくをお願いします。

歳末たすけあいの協力がきていますので、例年通り協力することにしました。

来年は辰年ですので、辰年生れの会員7名に銀製(エト)辰年桐箱入を贈呈します。

次期副会長あいさつ

佐藤 昇 君

吉野会長、山口さん、市川さんの3人の方々から選考委員会の経過等をお聞きしましたが、私として選考から取り下げていただきたいとお願いしましたが、逃げ口を閉された格好でしたので降参した次第です。



私は昭和35年の入会で、まもなく30年になります。ただ古いだけです。私なりに勉強していきたいと思いますので、会員の皆様の絶大なるご協力をお願いします。

山形交響楽団演奏会の主催について

高橋良士君

東北で初めてプロオーケストラとして昭和47年1月設立され、地方文化、音楽教育のため多大の貢献をされております。12月18日午後6時30分、鶴岡文化会館で当クラブ主催で「山響クリスマスコンサート イン鶴岡」として開催されます。入場料は無料ですので、プログラムその他に広告として会員の方のご協力をお願いします。

あいさつとお礼

社団法人山形交響楽団理事

大森知夫氏

「山響クリスマスコンサート イン鶴岡」を開催するにあたり、ご理解をいただき誠にありがとうございました。お礼を申し上げます。

当山形交響楽協会並びに山形交響楽団では山形市民会館のご共催で、昭和58年より山形市民会館ホールにおきまして『市民におくる 山響クリスマスコンサート』を開催してまいりました。

山形交響楽団は昭和46年、山形交響楽団設立へのための準備オーケストラを、指揮者村川千秋を中心として組織編成し、翌47年1月、東北では初めてのプロ・オーケストラとして任意団体の山形交響楽団を設立、8月にはその運営母体の山形交響楽協会を設立し、第1回定期演奏会を開催致しました。以後小・中・高校生を対象とした音楽教室、一般演奏会、定期演奏会と東北六県及び新潟県を中心に演奏活動を展開しております。その中でも、8月初旬に開催します『山響サマーコンサート』と並び『山響クリスマスコンサート』は《たのしい・くらしっく・こんさあと》として市民の方々から好評を博しております。

そこで私共はこのコンサートを、〈大きな夢のあるクリスマスプレゼント〉として、貴社のご賛助のもとに実施できればと、誠に突然ながら今回のご依頼となった次第です。

過去4回の『クリスマスコンサート』では、いずれも1,000名近くの方々のご来場を得、(お父さんとお母さんとの一緒にクリスマス・メモリー)と大変喜ばれております。

〈夢はこぶサンタクロース〉になっていただいた事に対し深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。

幹事報告

板垣広志君

- 例会日時・場所変更 立川R.C
12月3日 忘年会のため
時 間 午後6時30分
場 所 庄内ドライブイン
登録料 4,000円
12月31日を12月29日に立川町商工会館
12時15分点鐘
- 会報到着 鶴岡東R.C
- 銀製(エト)辰年桐箱入1,000円、12月3日締切辰年の会員には贈呈します。(7人)

会員スピーチ

米山月間にちなんで

米山奨学会の地区の現状は志藤ガバナー月信第5号13～14頁に掲載してありますのでお読み頂きた

委員会報告

親睦活動委員会

丹下誠四郎君

- 12月会員誕生
津田晋介君・鈴木弥一郎君
菅原辰吉君・関原亨司君
- 12月奥様誕生
佐藤貴美子様・迎田恵美子様
若生孝様・清水圭子様
山本幸子様

出席委員会

佐々木喆彦君

- 年間皆出席
18年間皆出席 中江亮君
9年間皆出席 藤川享胤君
- 11月100%以上出席 5名
267% 張
133% 秋野(忠)・板垣(広)・菅原・吉野
- 11月100%出席 51名
阿蘇・藤川・布施・早坂・平出・飯白・石川・石黒・市川・飯野・小池・小松・風間・加藤・毛呂・迎田・松田・皆川・村中・中江・斎藤(隆)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)・佐藤(友)・新穂・鈴木(弥)・荘司・関原・庄司・佐々木・斎藤(昭)・高橋・丹下・津田・手塚(林)・鈴木(肇)・高田・塚原・忠鉢・田中・富田(孝)・上野・碓氷・若生・山口・笹原(信)・杉澤・秋野(昭)・日向・伴

S.A.A委員会

皆川光吉君

例会場の件でアンケート調査にご協力下さい。無記名で結構ですから、S・A・A委員会まで提出下さい。

米山記念奨学会理事 石黒慶之助君

と思います。当クラブの実績は地区内においてはその貢献度が高い方で嬉しく思います。寄付金につ

いては張紹淵先生は地区第1号の米山功労者であり、ご家族全員が功労者であります。奨学生受入れには故阿部襄先生もお力添えがあり、過去3名をお世話しました。会員1人の普通寄付は年3,000円皆様から頂いております。

米山奨学会については皆様によくご理解を頂いておりますが、新しい会員も多くなったので、米山梅吉はロータリーにどんな貢献をされたかの一端に触れ、米山奨学会はどうして出来たのかお話ししてみたいと思います。

米山梅吉(93才)は1920年(大正9年)日本で初めてロータリークラブを取り入れた東京R.Cの初代会長であることは誰でも知っていますが、ロータリーに献身専念された偉業などご存知の方は少ないと思います。

米山さんは、慶応4年2月4日(明治元年 西歴1868年)江戸、芝、田村町で高取藩の和田竹造の3男として生まれ、長ずるに及び静岡県駿東郡長泉村の米山藤三郎の養嗣として入籍し、8年後に米山はると結婚した。米山さんの生涯の業績はあまりにも多く、2~3時間かけてもお知らせできないので、ロータリーでの最もご苦労なされたことのみ若干触れてみます。

○大正13年、三井信託の社長につかれ、大変多忙であったが、日本で初めての第70区(日本・台湾・朝鮮・満州)のガバナーにつかれた。

米山さんは、大正10年には長男東一郎氏逝去(享年20才)、大正15年には次男駿二氏を(享年21才)失う。先生の悲しみはたとえようないほどであったが、大正13年から15年間、スペシャル・コミッションャーをつとめた。昭和3年には「ロータリーの創始者ポール・ハリス」を出版された。

昭和4年、三男桂三氏をつれ横浜から出帆して、ダラスのロータリー世界大会に出席、ロータリーへの関心を高められた。昭和6年9月18日には満州事変勃発、昭和7年には上海事変、血盟団事件、満州国建国、五八五事件(犬養首相暗殺)、昭和8年には国連脱退、ヒットラー内閣(ナチス)、井上準之助暗殺、団琢磨の暗殺など起り、世相は戦時色が深まりつつあったが、ロータリーの奉仕の理想は広がり、大阪、神戸、名古屋、京都、横浜の他に京城、大連、奉天、ハルピン、台北と燎原の火のように拡大して行った。更に広島、札幌、新京、岡山、門司今治、旭川、函館、帯広、金沢、徳島、岐阜、静岡にクラブが出来た頃、昭和10年、ポール・ハリス夫

妻とR.I会長ロバート・ヒル夫妻が来日した。ポール・ハリスは記念植樹として帝国ホテルに月桂樹を植えた。昭和14年まで更に18クラブ創立した。その頃になると例会に警察官か憲兵が立ち合うようになった。

昭和14年の年次大会で松本健治郎がバナーより、R.I.J.M案を提案されて決議されました。これは日本帝国の特殊性より自治的分割、即ちR.I.B.Iにならったわけです。早速、芝染太郎が国際大会に参加して提案しまして、理事会で検討され、次の条件で……

○R.Iへの負担金の半額はR.I.J.Mで使ってもよいこと。

○D70を三分割すること。(D70・D72・D73)

D70 …… 日本中部地方以北

D71 …… 日本近畿地方以南、台湾

D72 …… 朝鮮と満州

R.Iより承認された。昭和15年より発足して、その日満連合会会長に米山梅吉が選ばれました。

しかし、その頃は既に第2次世界大戦が欧州で勃発し、わが国は軍部支配が強化され、国際的孤立の時代になっていました。ロータリークラブは何処でも官憲の圧迫を受け、クラブ続行困難になる。「クラブに外人を入れ、シカゴと連絡したりするような団体は許せない」「こんな会に入っている者は非国民である」と罵倒された。

東京R.Cは昭和15年8月14日の例会で、解散か続行か大いに討論された。「国から正確に解体を命ぜられない限り存続を計るべし」になった。それで米山梅吉は内務、外務両大臣を訪ね、また芝染太郎が憲兵隊に赴き、その見解を正したが仲々理解してもらえない。その内、日満連合会長米山梅吉が軍当局に呼び出され、「ロータリーの組織機構は日本帝国に対する反逆行為である」と極言されました。創立以来20年の苦労を顧みる時、誠に感慨無量、残念至極だったと思います。

かくて昭和15年9月11日午後1時40分、最後の点鐘が閉会を告げました。その頃より米山梅吉(73才)は体調をくずし無理して出席し、“ロータリーの精神をより強く皇国日本に生かさんとしてきたが、日本のロータリーは21歳の若さで自決した”と述べられました。3地区、48R.C、2,142名の会員であった。

その翌年昭和16年12月8日、日本は対米英に宣戦、真珠湾攻撃となるのです。

敗戦後、日本のロータリーがR.Iに加盟復帰したのは昭和24年ですから、9年間位の空白があります。その空白の間に米山梅吉は、昭和21年4月28日、静岡県駿東郡長泉村下土狩の別邸で逝去、享年78才3ヶ月。ポール・ハリスは1947年1月27日、79才で逝去する。この両先達は共々、日本がR.Iへ復帰したことを知らずに旅立ったのであります。

米山梅吉は70才頃より肺炎で聖路加病院へ入院をくり返し、体調すぐれなくなり、それでも貴族院議員に推薦されたり、恩賜財団の仕事、緑岡小学校を建設し校長になったり、財団法人三井報恩会理事長として社会へ奉仕、東京の自宅戦災により焼失し、自分が建てた青山学院の緑岡小学校も焼失し、帝大病院入院中だったが落担して、長泉村下土狩の別邸に引き込まれました。昭和20年9月4日の終戦国会には病軀を押して上京、登院し、最後の責務を果たしました。また東大病院に入院している間に工業倶楽部での水曜クラブに顔を出し、「これから三島に帰るよ」と最後の出席を果たしたのであります。

ポール・ハリスは1946年1月(昭和22年)79才で亡くなったが、R.Iではロータリー創始者の遺徳を偲び、翌年(1947年)ロータリー財団の設立があったように、戦後R.Iに復帰した東京R.Cは、1957年(昭和32年)、米山さんが生前から東南アジアからの日本留学生に支援していたことを思い出し、クラブとしてその偉業を継承しようと話し合っ、先生のお名前をつけ米山ファンドを作った。そして昭和32年、小林雅一ガバナーは、これに日本のロータリアンが全員参加しようではないかと提案し、国内各R.Cの参加を呼びかけた。米山ファンドは国際親善と青少年育成に奉仕する素晴らしいプログラムと考えられ、大きな反響が起り、日本ロータリー独自の育英会となりました。

昭和41年7月1日に、米山ファンドは財団法人ロータリー米山記念奨学会として認められ、今日に至っております。



これからのプログラム

- 12月 8日 ライラ報告 菅原辰吉君+菅原孝子様
新入会員スピーチ 日向君・秋野君
- 12月15日 現場の声
鶴岡幼稚園教頭 沢田様
- 12月22日 クリスマス例会
- 12月29日 プログラムなし
- 1月 5日 年男スピーチ
- 1月12日 年男スピーチ
- 1月19日 新入会員スピーチ

スマイル

- 斎藤 昭君 住宅の新築をしました。鶴岡建設の社長からも預かってきましたので一緒に。
- 塚原 初男君 出席委員会報No.21に私と家内の名前が載りました。
- 藤川 享胤君 無事にアメリカの旅から帰りました。
- 田中 錦造君 本日からNTTハローダイヤル鶴岡を始めました。
- 荘 司 俊治君 先月20日、荘内日報の工場長が県勤労者表彰を受けた。第39回人権週間で記者が地方法務局長から感謝状をいただいた。
- 矢部 晋君 恒例NHK歳末たすけあい海外たすけあいが始まり、協力をいただいたので。
- 佐々木 喆彦君 出席委員長として本日の出席者が多く、サブテーブルを出しました。富田君が入会以来初めて月間100%を達成しました。

ビジター

- 温海 R.C 本間儀左エ門君
- 酒田 R.C 関根喜久男君・仲條啓三君
- 鶴岡西 R.C 加藤有倫君・瀬尾助三郎君
- 鶴岡東 R.C 上野朝重君